

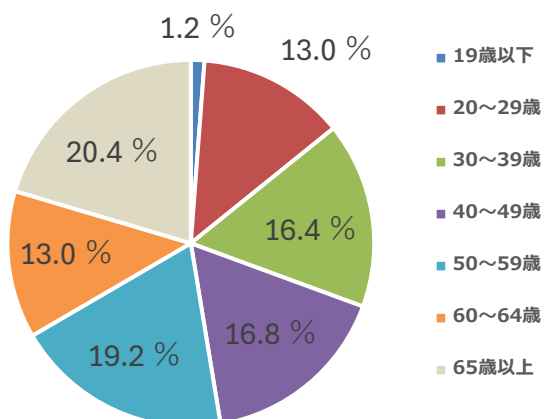
## 但馬地域の求職者の傾向。

### ハローワークで聞いた 求職者が求める雇用先の情報

少子化により、「新卒・正社員・フルタイム勤務」という人材の確保が当たり前ではなくなってきています。最近の但馬地域における求職者の傾向について、ハローワークに聞いてみました。

#### 求職者の半数は50歳以上

ハローワーク豊岡・香住・八鹿・和田山で仕事を探す求職者のうち、52.6%が50歳以上となっている。40歳台は16.8%、30歳台は16.4%を占めている。※月報とよおか 但馬地域の労働市場より編 (R6年4月内容:ハローワーク豊岡・香住・八鹿・和田山)



#### 求職者はその年代や属性ごとに希望する働き方がある

##### 1 おおむね55歳以上の人（高年齢者）

元気高齢者の増加や年金支給開始年齢の関係から働く意欲の高い高年齢者の求職者が増えてきているようです。年齢で判断せずに、求職者の適性や能力で雇用することが人材確保につながる可能性があります。

#### ○仕事内容や条件より、自身が応募できる求人を探している

高年齢者は自身の経験や知識を活かせる職種で働きたいと思われていることが多いようですが、実際は年齢面で応募可能事業所の選択肢が狭まっていることがあります。そのため、高年齢者はまずは自身が応募できる求人を探している状況にあるようです。

#### ○希望勤務形態は両極端

希望する働き方は「週5日のフルタイム」もしくは「週2～3日の短時間勤務」のどちらが多いようです。事業所側が期待する労働時間を詳細に示すことが求められそうです。

## 2 女性（特に子育て世代）

#### ○パート・土日祝休・日勤での就労希望が多数

子育て世代の女性は、子どもが学校に通っている間の勤務を希望する。9～16時の勤務を希望する人が多い。土日が毎週休みでなくとも「月に○回」などの決まりがあれば、求職者も予定が立てやすく、応募の要因になるかも。

#### ○突発的な休みの取得が可能

子どもの急な発熱や学校行事によって、突発的

な休みの取得を希望したい求職者も多い。そのような対応が可能な体制づくりや対応可能な旨を示すと応募の要因になるかも。

### ○正社員登用があるか

子どもの成長に連れ、正社員での就労を検討したい求職者も多い。正社員登用する場合の基準や選考方法があれば、応募の期待も高まるかも。

### ○社会保険（健康保険・年金）の加入有無について記載がある

社会保険に加入したい求職者と家族の扶養に入りたい求職者がいます。「扶養範囲内での就労が可能」、「加入要件を満たせば、社会保険に加入します」などの情報を示せば応募の要因になるかも。

## 3 若年者（おおむね 30 代前半まで）

### ○労働時間や休日を重視

ワーク・ライフ・バランスの浸透とともに、賃金より労働時間や休日を重視する求職者が増えているようです。多くの人々が「残業が少なく（月 10 時間程度）」・「年間休日 120 日※以上」を求めている。

※120 日＝104 日（52 週×週休 2 日）＋祝日 16 日

### ○仕事内容に対する理解不足が多い

具体的な仕事知識が十分でない場合が多く、本人が持つイメージのみで仕事を選択することが多いようです。その場合、就職しても違和感を覚えて短期で離職することもあるそうです。

本人がもつイメージを補完するため、仕事内容については未経験の人でもイメージできるくらい詳細に提示することが求められそうです。

## 求人票は「仕事内容」の欄が一番注目されている

求職者が求人票を読み込むとき、一番に「仕事内容」の欄を確認するそうです。

仕事内容欄に載せてほしい情報ランキングを右に示しています。

実際に勤務する職員をモデルに「1 日の仕事の流れ」や「初心者が仕事を覚えるための研修」の内容、「仕事を覚えるのににかかった時間」などの情報提供があれば、求職者も仕事に対するイメージを持ちやすいようです。

1 位	1 日の業務量
2 位	仕事を覚えるまでの平均的な期間
3 位	担当エリア・現場
4 位	付随業務の詳細
5 位	最初に覚える仕事内容
6 位	力仕事の有無
7 位	使用する機械・道具など